

京都市中央斎場残骨灰減容化等業務に関する質問及び回答

お寄せいただいた御質問のうち、プレゼンテーションにおける評価に関する質問、委託金額の積算方法に関する質問、最低制限価格を推察するための質問、応募に関連性がないと本市が判断した質問及び聖土槽の位置等に関する質問は回答の対象外とさせていただいております。

質問	回答
過去の質問(抜粋版)は有効ですか？	有効です。
聖土槽に返還する残骨の粒度はどれ位がよろしいですか。	粒度に関する指定はありません。お骨とそれ以外のものを可能な限り選別のうえ、減容化に努めてください。
去年の排出量、排出された水の量、有価物の返還量、残骨の返還量、委託料、有価物精錬費を教えてください。	残骨灰搬出量:37,434kg(体積32,837m ³) 排出された水の量:なし 有価物の返還量:金5,661.13g、プラチナ55.08g、銀20,464.34g、パラジウム6,645.24g 残骨返還量:1,797kg(体積1,576m ³) 委託料:4,278,728円(うち有価物精錬費:1,068,752円)
様式9に示されている各有価物の数量の根拠を教えてください。	過去の委託業務における残骨灰搬出量に対する抽出量実績に基づく想定値です。
様式9に記載のある有価物の数量より実際の返還量が少ない場合どのようにお考えですか。	想定値のため、多少の変動はあると考えています。ただし、極端に少ない場合は、理由など考えられる原因をお聞きさせていただきます。
様式9に記載のある数量が最低限返還する量ということですか。	上記回答を参照
荷台に簡易トイレを設置した軽トラックを聖土槽内に乗入れることは可能でしょうか。	お骨を収蔵しているという場所柄、原則、中央斎場建物内のトイレを使用していただきたいですが、作業内容や効率等に大きく関わる場合は要相談とさせていただきます。
中央斎場内のトイレの使用は可能ですか。	可能です。
参加表明書、企画提案等書類に関してどちらも午後5時必着と記載がありますが郵送だけの受け取りですか。持参は可能ですか。	持参も可能です。
聖土槽の塀の外側(道路に面した生け垣の所など)に荷物をおいてもよろしいですか。	荷物の内容によって個別に判断させていただきます。ただし、公道に面した場所になりますので、可能な限り聖土槽内に置いてください。
聖土槽内には車両総重量3.7t以下の車両しか乗り入れできない、とあるが車両総重量が2tの車両を2台乗入れることは可能ですか。	可能です。
聖土槽の断面図などの1槽ずつの図面はありますか。	現場説明会に参加された方へ図面を提供させていただきます。
聖土槽の図面にある釜場とは底部のことですか。	底部にある窪みのことを指します。
聖土槽内の上部耐圧版以外の場所であれば重量のある機材等を置くことは可能ですか。	地面の形状が大きく変わるようなことがなければ可能です。地面の一部が著しく凹むなど、今後の聖土槽内の管理に影響が出るおそれがある場合は、原状回復していただく場合があります。

残骨の返還をする本市の指定する場所とはどこになりますか。	聖土槽を想定しています。
返還する残骨の量はどれくらいの量を想定していますか。また本市が指定する場所が満杯になった場合どこに返還しますか。	過去の実績から返還残骨の重量又は体積は搬出前の1割以下程度になるものと想定しています。減容化後の残骨は聖土槽に返還いただくこととなりますが、槽の空容量から満杯になることは想定していません。
市で測定したダイオキシン類の測定結果をお示ください。	令和5年6月の検査結果は以下のとおりです。 ばいじん:0.2 (ng-TEQ/g) 燃え殻:0 (ng-TEQ/g)
有害化学物質及びダイオキシンの測定は返還前の残骨で測定するということですか。	お見込みのとおりです。
有価物精錬費用に上限価格の設定はありますか。	具体的な設定金額はありませんが、当該委託事業の予算には限りがありますので、あまりにも高い単価では発注できかねます。また、見積金額も評価基準のひとつになりますので、減容化業務の委託料と総合的にご判断ください。
有価物精錬費用に最低制限価格の設定はありますか。	ありません。
使用する車両は様式2-2に記載したものの限りですか。	変更があった場合は修正して提出してください。
使用する車両がレンタカーの場合作業直前まで車両番号がわからないと思われそうですが様式2-2にはどのように記載すればよろしいですか	分かる範囲の記載で構いません。確定後に改めて提出してください。
様式3の業務従事者届に記載した人員しか作業に従事することは出来ないということですか。	変更があった場合は修正して提出してください。
有価物は、本市が指定する場所において検査を受けるとあるが本市が指定する場所とはどこになりますか。	受託業者様の事務所等を想定しています。
様式9の残骨灰減容化等業務(うち有価物精錬費用)見積書の品目に記載されている重量を見込んでいるとすればかなりの重量となるため、こちらが指定する場所(受託者の社内や精錬会社等)にて検査を受けることは可能ですか。	上記回答を参照。検査場所については、有価物の抽出量や盗難リスク等を総合的に判断のうえ、事前に協議させていただきます。
有価物は検査完了後売却契約の締結まで責任を持って保管することとあるが、検査を行う場所は市が指定する場所より受託者の会社等のほうが盗難や紛失のリスクが少ないと思われるがいかがお考えですか。	上記回答を参照。
別紙2の物件売却契約書にある単価にある仮契約時と本契約時はいつになりますか。また何が違いますか。	仮契約は12月上旬(有価物の検査日の相場)、本契約は3月下旬(議会における議決日の相場)になります。 ※仕様書5ページ(5)③参照。
別紙2の物件売却契約書にある仮契約時と本契約時に差がある場合、どのような対応となりますか。	議会の議決によって契約が有効となりますので、仮契約時点では金銭の支払いや所有権の移転などは発生しません。売買に係る事務手続き等については、本契約後に対応させていただきます。
プレゼンテーションはプロジェクターやパソコン機器の使用は可能ですか。	会場等が未定のため、現時点で回答できかねます。なお、機器等の使用が認められた場合は機器等の準備もプレゼンテーションの持ち時間内に行っていただきます。

今回の作業では門扉を完全に閉じたままが難しいことを想定していますが目隠しシートの中で門扉を半分開けた形での作業はお認めいただけますか？	外部から聖土槽が見えなければ問題ありませんが、具体的な目隠し方法については、契約後に相談のうえ、決定させていただきます。
聖土槽内で搬出した残灰をフレコンバックに入れ水漏れを防止する為、ブルーシート上に仮置きする事は出来ますか？	原則、仮置きしていただくことは構いませんが、仮置きの期間(時間)・状態などについて、事前に本市と相談をお願いします。
聖土槽の数か所に汚泥を含む水が入った槽がありますが残灰を搬出後、水タンク等での仮置きの可否と水の最終処分後の証明等が必要になりますか？	仮置きについては上記回答を参照。槽内の水については仕様書上、受託者の責任において適正に水进行处理していただくこととしており、何らかの証明等を求めるものではありません。ただし、最終的に水をどのように処分したか問合せする場合があります。
再委託を承認しない場合の項目について、再委託しようとする者の能力がない場合は承認しないとの事ですがどのような確認をされるのか？同規模受託実績等での確認であれば業者側からの実績表程度での確認だけですか？	企画提案書の様式e(本業務を行う施設・設備及び提携企業等)、f(仕様書に定める作業内容の履行方法)において、予め内容は確認させていただきますが、必要に応じて実績等を確認をさせていただく場合があります。
搬出後の中間処理について再委託によって内容が変更され、質が低下し、または履行期限が遅延する等の支障が生じるおそれが高い時との事を契約時に確認をされるのか？または契約終了後委託期間内で確認されるのか？	企画提案書の様式e(本業務を行う施設・設備及び提携企業等)、f(仕様書に定める作業内容の履行方法)において、予め内容は確認させていただきますが、再委託承諾申請後に問合せする場合があります。なお、契約後、速やかに再委託先の業者との調整も含めた業務工程表を提出いただきます。
京都市入札情報館の「再委託について」の規定によれば、入札参加者同士での、相互に役務を供給しあうことは、禁止されるということでしょうか？	本業務は、プロポーザル方式(随意契約)となりますが、入札方式に準じて、プロポーザル参加者同士で、相互に役務を提供することは禁止とさせていただきます。
また、今回の受託業務で、一括再委託にあたるかどうかを判定する場合の、「主要な部分」とは、「残骨の分別と減容化」ですか？「有価物の抽出」ですか？	「主要な部分」とは残骨灰の選別と減容化を指しますが、再委託承諾申請に基づき、個別に判断させていただきます。なお、主要な部分であるかに関わらず、契約金額の内訳のうち7割を超える額に相当する部分を再委託する場合は一括再委託に該当するため、ご注意ください。
過去三回実施された本件に関する、全ての各参加者の評価点数をご教示ください。	【令和3年度】 株式会社三豊(83.4点)、株式会社西日本環境(61.4点)、株式会社三輝(60.4点)、株式会社創和(54.4点) 【令和4年度】 株式会社西日本環境(65.8点)、株式会社三輝(63.4点)、有限会社鳳鳴(59.2点) 【令和5年度】 株式会社三豊(76.2点)、株式会社西日本環境(65.8点)、株式会社三輝(62.0点)、株式会社創和(56.6点)
過去三回の契約決定金額をご教示ください。(精錬手数料を除く)	令和3年度:3,789,652円 令和4年度:3,209,976円 令和5年度:7,427,904円
過去三回に返却された有価物に関する重量を種別ごとにご教示ください。	令和3年度:金7,187.50g、プラチナ244.30g、銀 21,102.60g、パラジウム6,284.20g 令和4年度:金5,661.13g、プラチナ55.08g、銀20,464.34g、パラジウム6,645.24g 令和5年度:令和6年2月22日時点において、非公表の情報のため、回答は差し控させていただきます。